

法研論集第148号寄稿原稿一覧

氏 名	学 年	論 文 題 目
林 健太郎 (優先掲載希望者)	博士後期課程 1 年	イギリス失業保険制度史から見る“労働と社会保障の関係性”(2)——救貧法からベヴァリッジ報告までの考察を通して——
根岸 陽太 (優先掲載希望者)	博士後期課程 1 年	米州人権条約の実施における賠償義務の機能 (1)
毛 乃純 (優先掲載希望者)	博士後期課程 2 年	中国における客観的処罰条件論の現状 (2・完) ——責任連関に対する要請の在り方に関する議論を中心に——
安嶋 建	博士後期課程 2 年	アメリカ経済刑法における「漠然性のゆえに無効の法理」の意義に関する議論の展開
今井 康介	博士後期課程 2 年	過失犯の共同正犯について (3)
中山 代志子	博士後期課程 2 年	行政調査における令状主義の適用範囲 (1) -刑事法および米国憲法修正 4 条と行政手続-
塚原 義央 (優先掲載希望者)	博士後期課程 3 年	「法は善および衡平の術である ius est ars boni et aequi」 (2・完) - 古典期法学者ケルスの法学分析の一端として -
湯原 心一 (優先掲載希望者)	博士後期課程 3 年	証券取引と社会厚生 (2・完)
李 慧敏 (優先掲載希望者)	博士後期課程 3 年	中国における電力産業の規制現状と競争法上の問題点 (2・完)
鈴木 尊明	博士後期課程 3 年	フランスにおける連帯債務関係成立の法的構造 (1)
三重野 雄太郎	博士後期課程 4 年	着床前診断の規制と運用——ドイツの着床前診断令の分析を中心として——
大久保 優也 (優先掲載希望者)	博士後期課程 単位取得退学者	草創期合衆国憲法における「憲法秩序」の構想 (3) —ケント、ストーリーと初期合衆国憲法の政治経済思想的基礎
宮田 浩史	科目等履修生	税金関係と不当利得—過去の収益に基づき支払った税金に対する不当利得返還請求権の成否——